

『警察のテロ対策』

警察においては、日々生起する警察事象に対応しながら、情報収集及び重要施設の警戒強化をはじめとするテロ対策に全力で取り組んでいるところです。

テロは一度実行に移されると途中で阻止することは極めて困難であり、テロ対策上、未然防止を図ることが最も重要です。

そのため警察では、関係機関と連携して、テロ関連情報の収集に努めるとともに、国際テロリストの潜入防止を図るための水際対策、ハイジャック防止対策及び全国の重要施設に対する警戒強化等総合的な対策を講じて、テロ等不法事案の未然防止を図っているところです。

特に原子力関連施設に関しては、機動隊銃器対策部隊により「原子力関連施設警戒隊」を編成するなどして警戒強化を図っているほか、総理大臣官邸に関しては、専門的知識・技能を有する官邸警備の専門部隊として約100人体制の「警視庁総理大臣官邸警備隊」等を配備し、警備の万全を期しています。

警視庁総理大臣官邸警備隊



特殊部隊 (SAT) の訓練



また、警視庁、大阪府警察等7都道府県警察に設置されている特殊部隊 (SAT) では、ハイジャック事案や人質立てこもり事案等を想定した実践的な訓練を徹底して実施し、テロ対処能力の強化を図っています。

スペインにおける列車爆発テロ事件の発生に伴い、国土交通省や鉄道事業者等と緊密に連携し、列車警乗の強化や駅構内の警戒の強化等鉄道に対する更なる強化を図っています。

駅構内の警戒状況



NBCテロ対応専門部隊の活動

さらに、生物化学テロ対策として、NBC対策車や生物剤、化学剤検知器等高度な装備資機材を配備したNBCテロ（ ）対応専門部隊を、警視庁及び大阪府警察に加え、6道県（北海道、宮城、神奈川、愛知、広島及び福岡）に増設するなど、生物化学テロへの対処能力の強化を図っています。

なお、生物テロについては、潜伏期の存在により発症までに時間を要することから、公衆衛生当局や医療機関等とのネットワークを構築し、秘密裏に敢行された場合でも、事案発生を迅速に認知できる体制づくりに努めています。



NBCテロとは、N(Nuclear 核) B (Biological 生物) C (Chemical 化学) 物質を使用したテロをいい、地下鉄サリン事件等がこれに当たる。

このように、我が国の治安維持の第一義的責任を有する警察としては、引き続き、組織の総力を挙げて重大テロ事件の未然防止に取り組み、国民の安全確保に努めていきます。